

埼玉大学紀要

(教養学部)

第54巻(第2号)

2019

(目次)

日本における世界史教育の歴史(II-2) —三分科制の時代	2.—	岡崎勝世	(1)
A Critical Review of English Locative Alternation Studies:			
Proposal for Distinguishing between Alternating and Non-alternating Verbs	Yasuko KAWANO	(17)
〔解題〕高橋亭の京城帝國大學講義ノート	権 純哲	(39)
畠山直哉による陸前高田の写真をめぐって	鈴木 賢子	(53)
アメリカFTA政策をめぐる外交利益と経済利益の交錯	富田晃正	(71)
Interactions of Pre-Xiongnu and Transition of Slab Graves	Daisuke NAKAMURA	(87)
留学生支援ニーズの多様化と留学生アドバイジング			
—コンテキストアプローチの実践—	中本進一	(99)
Taiping Yulan "Calligraphy": An Annotated Translation (2)	NARITA Kentarō	(111)
KonWajirō: Vierzig Jahre im Kittel Janpā o kite yonjūnen Kleidung im Kontext der Modernologie	Lars BERTRAM	(131)
意識と持続	星野 徹	(145)
Système social traditionnel et marché moderne chez les exploitants philippins à Bohol	Atsushi MIURA	(163)
撥音は解析システムにとっても簡単ではなかったんだ —BCCWJを中心に—	劉 志偉	(175)
近世後期における神事舞太夫と修驗の争論	橋本鶴人	(239)
吉田健一『東京の昔』をめぐって —「水」、「金沢」、そしてジャクソン・ポロック—	杉浦 晋	(223)
飛鳥井雅経『鳥羽百首』「五月雨」「月」「紅葉」「雪」歌注釈	稻葉美樹	(201)

埼玉大学紀要(教養学部)投稿規程

(名称及び発行)

第1条 埼玉大学紀要(教養学部)と称し、英語名を Saitama University Review (Faculty of Liberal Arts)とする。

2 埼玉大学紀要(教養学部)(以下「紀要」という。)は、埼玉大学大学院人文社会科学研究科(学際系)教員(以下「本学部教員」という。)等の学術研究成果を発表することを目的とし、原則として年2回発行し、2号分をもって1巻とする。

(投稿資格)

第2条 紀要へ投稿できる者は、原則として本学部専任教員および本学部の非常勤講師とする。但し、教養学部紀要編集委員会(以下「編集委員会」という。)および教養学部学部長室(以下「学部長室」という。)が必要と認めた場合は、本学部教員以外の者にも投稿を許可することができる。

2 共著の場合は、本学部専任教員が主たる研究者となり執筆したものに限る。

(論文等の掲載の可否)

第3条 掲載の可否は、編集委員会が決定する。

(不正行為の防止)

第4条 本誌に投稿する論文等は、いずれも他に未発表のものに限る。他の学術誌等に投稿済のものの投稿は二重投稿とみなし、本誌での掲載を認めない。

2 投稿論文の研究あるいは執筆において重要な貢献をなしていない者が著者となることはできない。また、不適切なオーサーシップの疑義があると学部長室が認めた投稿論文等は、本誌への掲載を認めない。

(掲載順序)

第5条 掲載順序は、原則として、横書き、縦書きそれぞれの投稿者氏名の50音順とする。

(経費)

第6条 紀要発行に要する経費は、原則として学部負担とする。

2 カラー印刷など特殊な印刷を要する場合、その印刷経費は原則として投稿者負担(運営費)とする。

3 別刷りの経費は原則として投稿者負担(運営費)とする。

(著作権等)

第7条 本文の一部や図・表・写真等を他の著作物から転載したり、オリジナルを掲載する場合、著作権に関わる問題や法令上の手続きは、投稿者があらかじめ処理するものとする。それらについて問題が生じた場合は、その責は投稿者が負うものとする。

2 投稿者は、埼玉大学に対して、当該論文等の印刷、電子的記録媒体(USBメモリ等)への変換・複製、学内外への配布を原則として許諾するものとする。

3 投稿者は、埼玉大学及びこれが委託する機関等に対して、当該論文等の送信可能化・コンピュータネットワーク等での学内外への公開を原則として許諾するものとする。

附 則

この規程は、平成21年5月29日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年6月26日から施行する。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

埼玉大学紀要（教養学部） 第54巻（第2号）

平成31年3月31日 印刷
平成31年3月31日 発行

編集兼 埼玉大学教養学部
発行人 さいたま市桜区下大久保255番地

印刷所 有限会社 大谷製版
埼玉県さいたま市見沼区深作3-33-12

Saitama University Review

(Faculty of Liberal Arts)

Vol. 54 (No. 2)

2019

Contents

History of World History as a Subject of School Education (II-2) :	
On an Age When World History was Divided into Oriental History and Occidental History 2	OKAZAKI Katsuyo (1)
A Critical Review of English Locative Alternation Studies:	
Proposal for Distinguishing between Alternating and Non-alternating Verbs	Yasuko KAWANO (17)
A Bibliographical Introduction to Takahashi Toru's Lectures in Keijo Imperial University	
..... KWON Soon Chul (39)	
On Naoya Hatakeyama's Photographs of Rikuzentakata	SUZUKI Yoshiko (53)
Crossing Diplomatic Interests and Economic Benefits over U.S. FTA Policy	
..... TOMITA Terumasa (71)	
Interactions of Pre-Xiongnu and Transition of Slab Graves	Daisuke NAKAMURA (87)
Diversified Needs of International Student Support: Practicing Context Approach to Advising	
..... Shinichi NAKAMOTO (99)	
Taiping Yulan “Calligraphy” : An Annotated Translation (2)	NARITA Kentarō (111)
KonWajirō: Vierzig Jahre im Kittel <i>Janpā o kite yonjūnen</i> Kleidung im Kontext der Modernologie	
..... Lars BERTRAM (131)	
Consciousness and Duration	Toru HOSHINO (145)
Système social traditionnel et marché moderne chez les exploitants philippins à Bohol	
..... Atsushi MIURA (163)	
Language Analysis Systems also Find /N/ Challenging: with a Focus on BCCWJ	
..... LIU Zhiwei (175)	
The Dispute between Sacred Dance Masters (Shinjimai-dayu)	
and Mountain Ascetics (Shugen) in Early Modern Late	Tsuruto HASHIMOTO (239)
On Yoshida Ken-ichi's “Tokyo no Mukashi” : ‘Mizu’, ‘Kanazawa’, and Jackson Pollock	
..... SUGIURA Susumu (223)	
Annotations of Waka Poems Entitled ‘Samidare’ ‘Tsuki’ ‘Momiji’ ‘Yuki’	
in Asukai Masatsune's “Toba-Hyakushu”	INABA Miki (201)

Faculty of Liberal Arts

Saitama University